

都市再生整備計画 事後評価シート  
富士塚拠点ゾーン地区

平成31年3月

埼玉県三芳町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	埼玉県	市町村名	三芳町	地区名	富士塚拠点ゾーン地区			面積	25.1ha		
交付期間	平成26年度～平成29年度	事後評価実施時期	平成30年度	交付対象事業費	877百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	事業名										
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路(3.4.5鶴瀬駅西通り線整備、3.4.10竹間沢・大井・勝瀬通り線整備、国道254号線交差点改良)、公園(第1号街区公園整備、第2号街区公園整備)、地域生活基盤施設(街区公園内マンホールトイレ整備)								
		提案事業	なし								
	当初計画から削除した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(藤久保小学校内耐震性貯水槽整備)		事業計画の見直しを行った結果、計画期間内に事業を執行するのが困難であったため			削除は指標1～3の数値目標に影響なし			
		提案事業	なし								
	新たに追加した事業	基幹事業	なし								
提案事業		なし									
交付期間の変更	当初	平成26年度～平成30年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		交付期間の変更は指標1～3の数値目標に影響なし						
	変更	平成26年度～平成29年度									
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値 基準年度	目標値 目標年度	数値 モニタリング 評価値		目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
	指標1	定住人口	人	262	H25	530	H29	○	あり なし	土地区画整理事業による宅地軒数の増加、また、第1号街区公園、第2号街区公園が整備されるとともに、道路事業により交通環境も整備され、安全・安心・快適な環境が提供されたことにより、人口が増加した。	なし
	指標2	交通事故発生件数	件/年	3	H24	0	H29	○	あり なし	3.4.5鶴瀬駅西通り線の拡幅工事と国道254号との交差点の改良が行われたことにより、安全・安心な交通環境が整えられたことが事故の減少に直接的に影響したと考えられる。	なし
	指標3	公共交通の整備水準に対する満足度	%	33	H26	60	H29	×	あり なし	本指標の数値目標はデマンド交通の試行運行を行うことにより達成を見込んでいたが、実証事業の結果、平成28年度で試行運行は終了することとなった。平成30年度のアンケート結果では目標値を下回り、未達成となっている。	なし
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1		歩道整備率	%	0	H26	/	/	/	3.4.5鶴瀬駅西通り線は道路の拡幅とともに、両側の歩道の整備が行われた。歩行者にとっても安全な道路環境となり、町の安全性が向上した。	なし
	その他の数値指標2		デマンドタクシーの登録者数	人	-	-	/	5,199	/	町内の公共交通の利便性の向上を図り、デマンド交通の試行運行を行う実証事業を実施した。最終的な登録者は5,199人となり、当時の町の住民の13.6%が登録しており、運行期間における住民の移動利便性は向上したと考えられる。	なし
	4)定性的な効果発現状況 3.4.5鶴瀬駅西通り線、3.4.10竹間沢・大井・勝瀬通り線、国道254号交差点改良により、自動車、歩行者ともに安全、安心な空間が提供された。 3.4.5鶴瀬駅西通り線の整備、国道254号交差点改良により、駅前へのアクセスがしやすくなり、快適な交通環境が整備された。										
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-			
	住民参加プロセス	公園整備の際に住民説明の場として(仮称)富士塚第1公園整備検討会を実施した。また、第2号街区公園の設計案作成時に住民説明会を行った。		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				なし			
	持続的なまちづくり体制の構築	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-			

